



大樹のこころ

学習発表会

6月23日(金)。150周年を記念する行事「学習発表会」が行われました。学習発表会は、毎日の授業で学んだことを発表していくものです。とはいえ保護者の皆様に観ていただくものということで、各学年力を入れて指導をしてきました。

1年生は、入学してから80日余りの小学校生活を紹介しました。国語では「音読名人」、算数は「いくつといくつの学習」、生活科では「学校探検やあさがおの観察」について発表しました。英語活動では歌に合わせて体の部位をタッチしていきました。音楽で披露したのは「大樹寺小校歌」です。本校の仲間になったと感慨深く思いました。



支援クラスは、主に器楽演奏と合唱です。名曲「虹」を手話付きで歌いました。「さんぽ」では合奏と合唱を披露しました。ノリノリで器楽演奏をする姿を微笑ましく感じました。最後は「Believe」を歌います。子供たちの姿に指揮をしていた先生も、思わず涙していました。



2年生は、国語の物語文「ニャーゴ」の朗読劇を中心にして、音楽の授業で扱う「橋の上で」「たぬきの太鼓」のリズム打ちや、生活科の野菜作りの様子について英語を交えて紹介していきました。ネズミの被り物やきれいなネクタイが印象的でした。とても分かりやすい構成となっていました。



3年生は、新しく社会科・理科・総合学習などの授業が始まる学年です。1組は社会科で岡崎市のすごいところを見つけを、2組は理科の昆虫の育ち方について、3組は総合学習での大樹寺学区の歴史を発表していき、最後にはリコーダー演奏を取り入れながら「ゆかいな木琴」を歌いました。



4年生は、1学期は校外学習も含め、社会科でごみ問題を追究してきました。1組が「中央区リンセンター」2組が「リサイクル」3組が「ごみの処理の問題点」4組が「最終処分場」について学んだことを劇を交えて発表しました。最後の学年合唱を頑張る子供たちに感動しました。



5年生は「スモールワールド」をテーマに、ブースに分かれて様々な国の文化や歴史・風習などを発表していきました。また先日行われた山の学習の様子の紹介もあり、ラストの学年合唱「Believe」は心のこもった歌声が体育館に響き渡りました。学年の一体感がありました。



6年生はグループに分かれて英語劇の発表です。その後、各クラスの級訓発表。6年生としての決意を語ってくれました。最後に学年合唱です。



「さすが6年生」と言いたくなるような美しいハーモニー。本日の学習発表会の最後を飾る素晴らしい歌声となりました。保護者の皆様、ご参観ありがとうございました。子供たちの励みになりました。